

韓国で「キリン一番搾り生ビール」の現地製造を開始！ 韓国のお客様に、より高い品質の「キリン一番搾り生ビール」を提供

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹 以下、キリンビール）は、韓国の HiteJinro 社（CEO チャン・インソプ、以下 HiteJinro）の、HiteJinro 全州工場において「キリン一番搾り生ビール（以下、一番搾り）」の製造を開始し、10 月上旬より順次、韓国製造品に切り替えて発売します。

韓国では、日本のビールは品質の高さが評価されています。コロナ禍以降、韓国から日本を訪れる方が増えたことを背景に、近年その評価はさらに高まっています。関心の高まりを受け、様々な商品が発売されたことで、韓国の市場において日本のビールの販売数量は拡大しています。キリンビールは、2004 年より HiteJinro との協業を開始し、韓国へ「一番搾り」を輸出し、販売をしています。麦のおいしいところだけを搾る独自の「一番搾り製法^{※1}」でつくるおいしさが支持をいただき、2025 年は過去最高販売数量を達成しました。

※1 麦汁ろ過工程において最初に流れ出る一番搾り麦汁のみを使う製法

今回の現地製造開始により、安定的な供給を実現するとともに、輸送にかかる期間を短縮し、より高い品質の「一番搾り」をお届けします。「一番搾り」の価値をこれまで以上に高めることで、韓国のお客様にさらに愛されるブランドになることを目指します。また、20 年以上にわたる、HiteJinro との販売を中心としたパートナーシップを、製造や技術、品質の領域まで広げることで、今後さらにお酒を通じた新たな価値を創造し、韓国の酒類市場の活性化に貢献していきます。

「一番搾り」は韓国での製造・販売を通して、おいしいビールの魅力をグローバルブランドとしてお届けし、ビール市場の明るい未来に貢献します。

●中味について

「一番搾り製法」と麦芽 100%による麦本来のうまみを感じられる、調和のとれた、飲みやすく飲み飽きない味わいです。

●パッケージについて

ブランドアイコンである聖獣麒麟や「KIRIN ICHIBAN」の帯を中心に配し、「品質感」が感じられるデザインに仕上がっています。澄んだしずくを入れることで、「一番搾り」ならではのおいしさを表現しています。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|------------|---------------------------------------|
| 1. 商品名 | 「キリン一番搾り生ビール」 |
| 2. 発売日 | 2026 年 10 月上旬より順次展開 |
| 3. 発売地域 | 韓国 |
| 4. 容量・容器 | 350ml・缶、490ml・缶、500ml・缶 |
| 5. アルコール分 | 5% |
| 6. 純アルコール量 | 350ml 缶：14g、490ml・缶：19.6g、500ml・缶：20g |
| 7. 製造工場 | 韓国 HiteJinro 全州工場（Jeonju Brewery） |

以上

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>